**News Hotline** まちの話題

「釜石市と遠野市による災害時における施設等の利用に関する協定」締結式

9月1日

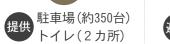
## 水害時、自治体連携で遠野運動公園を釜石市民の避難場所に



協定を結び、グータッチを交わす本田市長と野田釜石市長

下図 協定のイメージ







必要物品持参

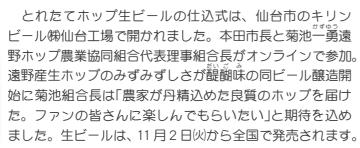
釜石市

本市と釜石市は、水害時に遠野運動公園を釜石市民の車 中避難場所とする協定を締結しました。大雨洪水により釜 石市で避難情報が発令された場合に運用。運動公園駐車場 の一部とトイレ2カ所を開放します。対象はトーデュニー 300の一部とトイレ2カ所を開放します。対象はトーデュニー 300の一部とトイレ2カ所を開放します。対象はトーデューを |住房川||>小川川||---の水位周知河川流域の中姜・小佐野・甲 子地区に住む住民で、車中避難できる人が必要物品を持参 し自家用車で避難します。県が公表した想定最大規模の大

雨洪水が発生した場合、同地区は可住地の多くが浸水。約 1万3千世帯・2万6千人の避難が必要です。一方、避難 場所・収容人数ともに大幅に不足。両市の地理的条件を生 かし、避難先の確保と防災対策充実を図ります。

同日は市総合防災センターで締結式が開かれ、両市関係 者ら約30人が参加。県内初となる自治体間の協定を取り交 わし、新たな絆をつむぎました。野田武削釜石市長は、「大 雨洪水から市民の命を守るため、避難場所や経路の見直し が必要な状況にある。遠野市の厚意に感謝したい」とあい さつ。本田市長は「両市には昔からの絆がある。地域の特 性を生かし、足らざるところを補い、連携して役割を果た すことが重要」と力を込めました。協定の期間は、9月1 日から来年4月1日。年度ごとに延長できます。





8月21日 JR釜石線SL銀河運行再開

### SL銀河をお出迎え

JR東日本が運行するSL銀河が約1年ぶりに運転を再 開しました。再開初日、宮守駅では和太鼓集団和會による 演奏が披露され、乗客や訪れた人を楽しませました。和會 会長の千田健太郎さん(宮守町宮守)は「コロナ禍で小規模 ながらもお出迎えできて良かった。元気と勇気を与えたい と思い演奏しました」と話しました。SL銀河は本年度、12 月5日までの毎週土日に花巻-釜石間を運行する予定です。



力強い演奏でSL銀河を出迎える和會の皆さん

8月30日 第23回「わたしの主張遠野地区大会」

### 中学生が力強く思いを主張

同大会は市民センター大ホールで開かれ、市内中学生8 人が社会への意見や日常生活で感じたことなどを発表しま した。最優秀賞は、「救える命は必ずあるから」と題して動 物の殺処分問題について発表した藤原真結さん(遠野西中 3)。譲渡会や寄付など動物の命を救う活動を紹介し、「命 には覚悟を持って向き合うことが大切。不幸な命をなくす ために何か行動を起こしませんか」と訴えました。



飼い猫は大切な家族の一員と話す藤原さん

9月2日 防災備蓄用品配布式

### 防災備品を市内小中学校に配布

同配布式は遠野中で行われ、三松丈宏消防長から同校の 小向敏美校長に防災備蓄用品として生理用品が手渡されま した。同物品は、防災備蓄用品充実を目的に、災害時の市 指定避難所である市内全小中学校に16枚2セットずつ配布 されました。小向校長は、「後回しになりがちな避難所へ の配布に目を向けていただきありがたい。大切に有効利用 していきたい」と思いを話しました。



三松消防長衛から防災備蓄用品を受け取る小向校長

本田市長と菊池組合長定/発売18年目・2021ラベル➡

## 教えて! SDGs ゴール11. 住み続けられるまちづくりを





ゴール11では、安全安心な生活環境の整備と人口集中・ 人口減少などの課題解消、文化・自然遺産の適切な保護な どを目指します。地域活動に積極的に参加したり、まちの 良いところや不便なところを考えたりすることが大切です。 本市では

ン公園や住宅・宅地の整備

と計画的な道路整備

と 国や県への整備要望と安全な水の安定供給――などに取り 組んでいます。

令和3年度岩手県幼少年婦人防火委員会会長表彰

# 地域に根差した火災予防啓発を実践

神明保育園幼年消防クラブ

火災予防意識の啓発に大きく貢献し、 同消防クラブが表彰されました。同表彰 は、他の模範となる活動を長年続けたク ラブをたたえるものです。

神明保育園園児は、定期的な総合避難 訓練の中で安全に避難することを学び、

訓練後は防火パレードを実施して、地域 住民に火の用心を呼びかけています。米 内優子園長は「表彰は地域の人たちの温 かい支援のおかげ。今後も皆さんと手を 取り合って防火意識を高めたい」と活動 への思いを語りました。



神明保育園園長 米内優子さん